

2022-17

茨城県

防災
災害

歴史
史跡

作品タイトル

災害への備え ～自然災害伝承碑～

解説

茨城県

キーワード: 自然災害伝承碑

茨城県内にある自然災害伝承碑のなかから 8 基を紹介しています。「可恐(恐るべし)」と記された 100 年以上前の洪水被害を伝える自然石を利用した石碑から、記憶に新しい近年の災害を詳しく伝えるりっぱな石碑まで、いずれも後世にを伝え災害への備えを呼び掛ける先人のメッセージが伝わりますね。県内には 36 基あるので、近くにある伝承碑を訪れてみたくくなりますね。

※ 自然災害伝承碑は、過去に起きた地震や津波、洪水、火山災害、土砂災害等の自然災害の様子や教訓が記載された石碑やモニュメントをいい、その多くは当時の被災場所に建てられ、地域住民に教訓を伝えています。2019年から国土地理院の「地理院地図」に掲載されるようになり、2021年からはハザードマップポータルサイトの重ねるハザードマップへの掲載も開始されました。

制作者

日立市立台原中学校 1年(佐々木 愛奈)

地図作品の対象地域がみられます。

地理院地図



縮尺を調整してご覧下さい。

地理院地図では、地形図のほか、年代別空中写真、地形分類、土地利用など、さまざまな地域の様子を知ることができます。

地理院地図の使い方については国土地理院のHPに詳しく紹介しています。

<https://maps.gsi.go.jp/help/intro/>

茨城県の市町村の位置と地域は茨城県HPをご参照ください。

<https://www.pref.ibaraki.jp/towns/>

茨城県市町村区域図では旧市町村界もわかります。

<https://www.pref.ibaraki.jp/somu/shichoson/gyosei/documents/30.pdf>

こちらのサイトでも地図をみることができます。

Google マップ